

海を越えた交流 新たな10年に向かって

姉妹都市関係にある越前町と米国のモンテバロ市が10月23日に越前町社会福祉センターで、姉妹都市交流覚書に調印しました。今回の覚書は、平成22年に調印した覚書の期限が切れるのを前に、交流事業を担う越前町国際交流協会とモンテバロ市姉妹都市委員会の間で取り交わされました。



▲出席者全員で記念撮影



▲調印した覚書

モンテバロ市について

モンテバロ市は、米国のアラバマ州のおおよそ中心に位置する市です。モンテバロ市の北にはアラバマ州最大都市のバーミングハム市があり、南にはアラバマ州の州都のモンゴメリー市があります。モンテバロ市の人口はおおよそ7千人で、年間の平均気温は16度から17度（福井県は14度から15度）です。モンテバロ市は、きれいな並木道や建物の和やかな外観で知られており、アメリカ人の多くが「故郷にしたい」と思うような場所です。市民も優しく、初めて訪れる人でもすぐに馴染み、溶け込むことができ、人気のある専門店やレストランなどがメインストリートに集まっています。交流のきっかけとなったモンテバロ大学は、同市の中心に位置し、学生数はおよそ3千人です。文化・スポーツイベントが豊富で、コンサートや演劇などがほぼ毎週行われています。大学キャンパスの中心部は、全米に名高い「Omsted Brothers社」が設計しており、国立歴史地区に指定されています。

主な交流の経緯



▲平成27年に内藤町長がモンテバロ市を訪問しました

- 平成4年 越前焼海外展示企画のため渡米
- 平成9年 モンテバロ大学教授と大学生の陶芸村での越前焼研修
- 平成15年 宮崎村長がモンテバロ市を訪れ、友好交流協定を締結
- 平成17年 4町村の合併により新「越前町」がスタート
- 平成20年 モンテバロ市長が越前町に来町
- 平成21年 また、越前町長もモンテバロ市を訪れ、姉妹都市協定を締結
- 平成22年 姉妹都市協定締結を記念して彫刻を贈呈
- 平成27年 姉妹都市交流覚書に調印
- 令和元年 越前町長と越前町議会議長がモンテバロ市を訪問
- 令和元年 姉妹都市交流覚書に調印

中高生の相互交流

越前町とモンテバロ市の間では、中高生の相互派遣が行われています。今までに110人の生徒がこの交流に参加し、相互理解と友好関係を深めています。今年の7月には7人のモンテバロ市生徒が越前町を訪れ、来年の3月には、越

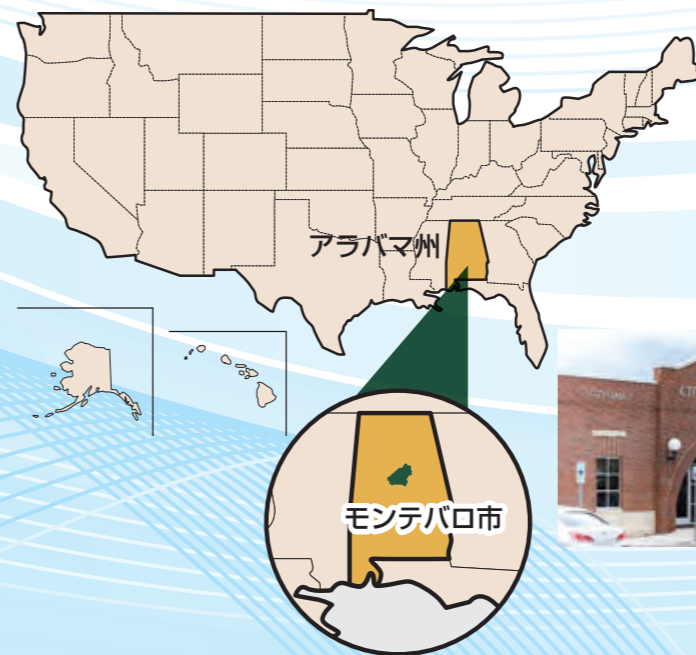
平成30年度派遣事業



令和元年度受入事業



前町の生徒がモンテバロ市を訪ねる予定です。今年度から、越前町在住の高校生ならだれでも派遣事業に参加できるようになりましたので、ぜひご応募ください。詳細は町ホームページでお知らせしています。



モンテバロ市の様子

